



横断歩行者の早期発見！ 交通事故防止

🍁 日没が早くなる時季 🍁

🍁 夕暮れ時と夜間に注意を 🍁

“魔の時間帯”

🍁 早めのライト点灯 🍁

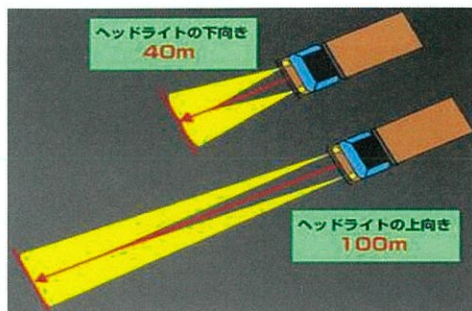
夕方から夜間にかけての時間帯（16時～20時）は、事故が多発する傾向にあります。運転者の皆様は、率先して早めのライト点灯に取り組みましょう。



“ハイビーム”を正しく利用

薄暮時・夜間の事故防止には、歩行者等の早期発見が欠かせません。

- ・ロービームのライト照射範囲が約40mであることに対して、



ハイビームは約100mと、大きな違いがあります。

- ・交通量の多い市街地などを通行している場合や先行車や対向車がいる場合を除き、

『ハイビーム（上向きライト）』を適正に使用

して、見落としによる交通事故を防止しましょう。

夜間は、右からの横断者に注意!! 《富山県警察本部交通企画課 SD 情報抜粋》

県内では、11月9日現在、交通事故の死者26人中、10人が歩行者となっています。このうち、横断中にはねられた歩行者7人の、車両から見て、右からの横断者が6人と高い割合となっています。《運転者(特に高齢者)にとって、道路右側の歩行者は道路左側に比べ発見しにくいという実験結果があります。》

運転者は🍁早めのライト点灯・上向きライトを有効に活用して視界を確保し、危険を回避できるよう速度を落して走行し、横断歩行者の予測に努めましょう。

あおり運転を誘発する行為をしていませんか？

何気なく行っている「急な進路変更・合図なしの進路変更」「車間距離を詰める」などの行為が、「割り込まれた」「後方からあおられた」など、他の車のイライラを高め、あおり運転を誘発する虞があります。交通ルールを守り、他車に対して「思いやり・譲り合いの気持ちで運転」しましょう。



横断歩道は歩行者最優先

横断歩道を横断しようとする人、横断中の人がいる場合は一時停止